

レポートライブラリ

詳細なアカウント分析用の柔軟なレポートツール

概要

CertCentral レポートライブラリは、証明書使用状況、アカウント残高、注文ステータス、認証ステータス、部門などの情報をレポートに生成できるツールです。

レポートライブラリには、データセットの構築と分析、情報のアーカイブ、レポートのタイミング / 頻度のスケジュールを行うための堅牢で柔軟性の高い機能が用意されており、管理者は、情報に基づいたビジネス決定をするためのデータを常に入手できます。

きめ細かいセルフサービスのレポート

ステップバイステップのウィザードにより、カスタムレポートの作成が順を追って簡単に示されます。



レポートライブラリは、CertCentral Enterprise アカウントと Partner アカウントで提供されており、11 の言語をサポートしています（英語、ドイツ語、スペイン語、フランス語、イタリア語、日本語、韓国語、オランダ語、ロシア語、繁体字中国語、簡体字中国語）。

事前設定済みのテンプレート

豊富な機能を備えた事前設定済みのレポートテンプレートは、レポートの生成に役立てるか、さらなるカスタマイズのテンプレートとして活用することができます。

 **注文** – アクセス可能なすべての注文（購入履歴を含む）からのデータがあります。

 **残高履歴** – アカウント残高を示し、支出を追跡します。

 **FQDN** – 完全修飾ドメイン名（FQDN）とワイルドカードの全体的な使用状況を監視します。

 **ドメイン** – 各ドメインの検証ステータス、ドメインに関連付けられた証明書の数、およびDCV（Domain Control Validation）方式を示します。

 **監査ログ** – 特定の期間中、アカウントで実行されたアクションを1つのレポートとして追跡表示します。

 **組織** – 住所、アカウント ID、担当者メールなどの組織に関する詳細、および OV/EV 有効期限などの認証に関する詳細に基づいてデータを生成します。

豊富なカスタマイズオプション

データフィルタにより、各レポートに含めるデータをきめ細かく絞り込むことができます。CertCentral が収集するすべてのデータオブジェクトについて、選択するか除外するかを決定できます。

スケジュール設定されたデリバリー

レポートの生成を所定の頻度（1回、毎週、毎月など）と形式（JSON、PDF、CSVなど）で行うようスケジュール設定することで、データを必要なタイミングと必要な形式で、高い信頼性をもって提供できます。